

ろてんぼりあと けいじゅひ  
27. 露天掘り跡(慶寿ひ)

■ 指定日

昭和57年3月1日

■ 種別

史跡

■ 年代

室町時代～江戸時代

■ 所在地

朝来市生野町小野 史跡生野銀山

■ 所有者

三菱マテリアル(株)



■ 内容

生野鉱山最大の鉱脈である「千珠ひ」の一部。延長300m、巾2～7mで、非常に品質の高い銀(自然銀)を産した。この鉱脈の発見は、室町時代末期(永禄10年=1567年)頃と記録されている。

現在見える掘跡は「慶寿ひ」の一部で、江戸時代末期までの300年間、休むことなく採掘され、その深さは地下200mまで達している。